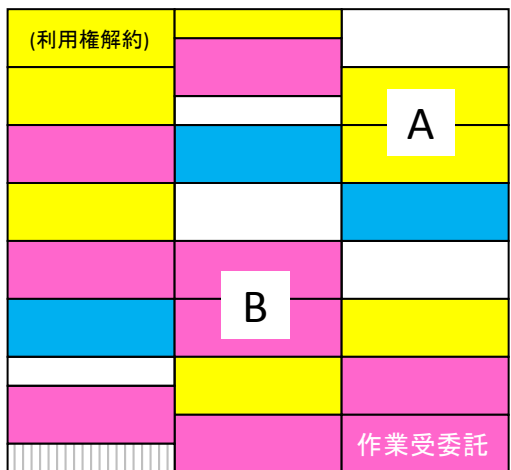


# ○農地の集積・集約化のモデルケース

## 1 事業実施イメージ

<地域内の分散・錯綜した農地利用>

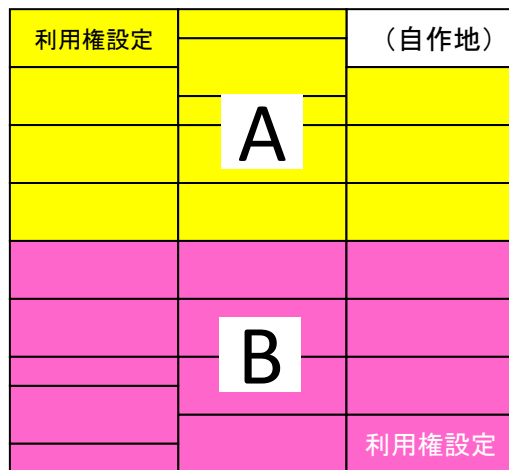
<担い手ごとに集積・集約した農地利用>



規模拡大または分散解消などの利用調整は必須

地域での話し合い

地域面積=24ha



◎「地域」とは、人・農地プランでの「話し合いの単位」である集落のことです。



## 2 機構集積協力金について

### 地域に対する支援 (地域集積協力金)

- 1 交付対象者**  
市町内の「地域(集落)」
  - 2 交付要件**  
「地域(集落)」内の農地の一定割合以上が機構に貸し付けられていること。
  - 3 交付単価**  
〔貸付割合〕 〔単価〕  
2割超5割以下 : 2.0万円/10a  
5割超8割以下 : 2.8万円/10a  
8割超 : 3.6万円/10a  
※平成27年度までの単価です。  
(任意組織へは貸付けできません)
- 《参考》 事業実施イメージの場合  
・貸付割合 : 23ha/24ha=96%  
・協力金 : 3.6万円×23ha  
=8,280千円

### 個々の出し手に対する支援

#### 経営転換・リタイヤする場合の支援(経営転換協力金)

- 1 交付対象者**  
機構に貸し付けることにより  
・経営転換する農業者  
・リタイヤする農業者  
・農地の相続人
  - 2 交付要件**  
・全農地を10年以上機構に貸し付け、かつ  
・農地が機構から受け手に貸し付けられていること。
  - 3 交付単価**  
〔農地面積〕 〔単価〕  
0.5ha以下 : 30万円/戸  
0.5ha超2ha以下 : 50万円/戸  
2ha超 : 70万円/戸
- ・Cへの経営転換協力金 : 70万円

#### 農地の集積・集約化に協力する場合の支援(耕作者集積協力金)

- 1 交付対象者**  
機構の借受農地等に隣接する農地(交付対象農地)を、  
・自ら耕作する農地を機構に貸し付けた所有者  
・所有者が農地を機構に貸し付けた場合の当該農地の耕作者
- 2 交付要件**  
・交付対象農地を10年以上貸し付け、かつ  
・当該農地が機構から受け手に貸し付けられていること。
- 3 交付単価**  
2万円/10a  
※平成27年度までの単価です。